

やすらぎの じぞうもじをあなたに

2022年カレンダー

世界中がコロナに悩まされ、早二年が過ぎようとしています。未だに不安の中に身を置かざるを得ない状況です。特に成長真っ只中の子供たちが沢山の思い出を作る今しかないこの時期に不自由な学校生活を強いられるかと思ふと心が痛みます。

私事、毎年恒例となっておりまして5月のじぞうもじ展も昨年に続き今年も開催を見送りました。早く終息に向かうよう願うばかりです。



2022年
じぞうもじカレンダー

書家 久保(くぼ) 龍

NO. 20
2021年10月発行
発行者
じぞうもじ工房
983-0011
仙台市宮城野区栄
2-6-15-1
問い合わせ先
090-6221-6611

次の年のカレンダーのことを考えはじめ、最初は数字を書き込むための枠を描くのですが、四季折々を考え、枠の色をどんな色にしようかと意外に悩んでいます。次に数字を書き込み、前後の余った空欄には、自己流で彫って作った消しゴムハンコのお地蔵様で埋めていきます。今回は2022年のカレンダーの表紙に「寅」のじぞうもじと、色が付いた「とら」の文字を書いています。ひらがなの「とら」の文字の色は、※紀州松煙(きしゅうしょうえん)の彩煙墨(さいえんぼく)を使用しています。筆先に何色もの色をつけ書いています。絵の具や顔彩と違い、色が混ざっても濁らない透明感あふれる美しさがありません。これは和歌山県在住、墨作り名人、紀州松煙・堀池雅夫氏が作っており自ら

七福神も描いておられます。今回のカレンダーは十四枚つづりになっており、二枚目にカレンダーの解説がついています。文字と添えた言葉だけでは伝えられない内容を補足しています。※「紀州松煙」彩煙墨ご興味のある方は検索してみてください。

じぞうもじ工房 & ギャラリー

これまで、「心をカタチに」と思い歩いて参りました。そして、長年の念願でありました「じぞうもじ工房& ギャラリー」を令和3年1月にオープンいたしました。大きな夢の第一歩を歩き始めたところです。まわりは住宅街で、何故ここに? というようなところもあり、初めていらっしゃる方は、わかりにくいかもしれませんが、とても静かなところですよ。いつも「どこで作品を観られますか?」というお問い合わせをいただくことが出来ませんが、これから



はいいつでもお客様を迎えることができます。在廊日は、「火曜、木曜、土曜、日曜」です。教室をご希望の方には、書道、硬筆、じぞうもじ、お地蔵様を描きたい、など、ご希望に沿った内容で行っております。一般の教室とは違い、「手作りのし」や「お手紙」など生活に活かせる工夫をした教室です。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
☎090-6221-6611

名前の贈り物

「子供が産まれました。」
 「名前が決まりました。」
 「じぞうもじ」で赤ちゃんの名前を御祝いに贈りたい、とよく、依頼があります。純真無垢な赤ちゃんの名前を書くときは本当にこちらまで癒されるようです。のちに受け取った方から届いた喜びの言葉と赤ちゃんの写真が、依頼主を通して私の元へ届くことも二重の喜びです。

(額装前の画像を掲載)



じぞうもじ墓石

年々、依頼が増える墓石文字。私が想像する以上に「じぞうもじ」が多くの人に親しまれていると実感しています。

「故人がとっても好きでした」とご遺族から連絡をいただいたり、お墓が建立されており、文字がいい、と選んでくださる方もおり宮城県を中心に全国に「じぞうもじ」を配したお墓が広がりました。

(二部のみ切り取って掲載)



(一部の墓石の画像を、紹介させていただきます。ご協力頂きました皆様にごより感謝申し上げます。)

カレンダーのお求めはこちらへ

- ◆東澤山 龍寶寺 (りゅうほうじ)
仙台市青葉区八幡4丁目00-1 32 ☎022-234-0005
 - ◆秋保木の家手しんど館
仙台市太白区秋保町湯元字馬(2)1 ☎022-397-2714
 - ◆長泉寺
山形県米沢市城南5丁目 1-1 ☎0238-23-4408
- (※訪問前にお問い合わせ下さい)

カレンダーについて

○1部 1,650円
 (消費税込) 発送の場合は別途送料がかかります。今年も皆様の、注文をお待ちしています。よろしくお願ひいたします。

木の家書下ろし 月2回

毎月第二土曜日と最終日曜日に秋保木の家にて書き下ろしをしております。
 午前10時〜午後三時までお待ちしています。

工房在廊の日

火曜・木曜・土曜・日曜
 午前10時〜午後五時
 在廊曜日・時間外の場合は、事前にご連絡下さい。お待ちしております。



◆じぞうもじ工房

宮城県仙台市宮城野区栄2丁目6-115 メゾン・ド栄1 ☎090-6221-6611